

製品名: BACE1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86907**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:56 kDa; Observed MW:70 kDa

抗原情報

遺伝子名	BACE1
別名	ASP2; BACE; HSPC104
遺伝子ID	23621
SwissProt ID	P56817
免疫原	ヒト BACE1 の合成ペプチド

背景

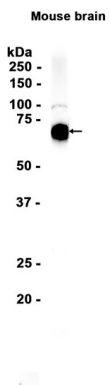
この遺伝子は、アスパラギン酸プロテアーゼのペプチダーゼ A1 ファミリーに属するタンパク質をコードする。選択的スプライシング

によって複数の転写産物バリエーションが生じ、そのうち少なくとも1つは、タンパク質分解によって成熟プロテアーゼへと変換されるプレプロタンパク質をコードする。この膜貫通型プロテアーゼは、アミロイド前駆体タンパク質からアミロイドβペプチドを形成する最初の段階を触媒する。アミロイドβペプチドは、ヒトアルツハイマー病患者の脳に蓄積するアミロイドβプラークの主成分である。[RefSeq提供、2015年11月]

研究分野

-

画像データ



BACE1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。